

二名公民館だより

公益財団法人
 奈良市生涯学習財団 二名公民館
 奈良市学園赤松町 3684 番地
 TEL&FAX 0742-46-9113
 発行人 館長 泉森 奈央
 発行日 令和元年11月8日 第3号

12月1日(日)

二名中学校区地域教育協議会と二名公民館が、同日開催で盛り上げます！
楽しく、美味しく、ためになる内容がいっぱいです。(入場自由)

さわやかクリーンデイ & 100人絵本とカラフル市

11時～14時 小雨決行

- 濃煙体験(奈良市西消防署)
- 豚汁炊き出し
- 柿渋クッキー等販売
- ポン菓子の実演販売
- ゴミ収集コーナー



主催:二名中学校区地域教育協議会

飲み物 はお持ちください

11時～15時 雨天決行

一般参加のご出店も出そろいました！巨大絵本もお楽しみに♪

- [古本・小物マーケット] 10団体
 手作り小物(スクールグッズ・アクセサリ・フラワー小物・布小物・折り紙コマ・眼鏡ケース・ミニタオルなど多数)・古本
- [カラフル市] 5団体
 からあげ・ポテ・ミートドッグ・コロケ・味噌・ケーキ・ドーナツ
 お米・クッキー・野菜・ブラウニー / まちライブラリー(裏面参照)

[大道芸] 11:30～12:00 / 14:00～14:30

[ダブルタッチ]13:00～13:15

※雨天時は一部館内で実施 ※徒歩や二輪車でお越しください



主催講座のご案内

申込方法

- ①往復はがき(講座名・氏名ふりがな・住所・電話番号・年齢)を記入して二名公民館へ送付
- ②郵便はがき(63円)をお持ちの上、二名公民館窓口へ
- ③ホームページ(<http://manabunara.jp>) 講座情報→二名公民館 ★HPは11月下旬掲載&申込受付開始

百聞一見！ よくわかる介護講座

特別養護老人ホーム「こまどりと丘」の見学、介助疑似体験、最新の介護保険制度や地域の介護事情を学びます。
ご自身・ご家族のために役立つ情報と体験を一日に凝縮！

日程: 1月17日(金)

時間: 10時～12時

協力: 奈良市二名地域包括支援センター
特別養護老人ホーム こまどりと丘

対象: 市在住・在勤・在学の成人 20人

場所: こまどりと丘

締切: 12月19日(木)必着



専門家に聞く 〇〇館の楽しみ方

司書や学芸員だからこそ知っている！博物館・図書館・美術館巡りがもっと面白くなるコツをお伝えします。

① 1月25日(土)『展示物の旅』～発見から展示～
講師: 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

主任学芸員 北井利幸さん

場所: 二名公民館

② 2月22日(土) 五感で味わう図書館ツアー
場所: 奈良県立図書情報館(休館日特別入館)

③ 3月21日(土) 通いたくなる美術館のススメ
場所: 大和文華館 費用: 930円(入館料)

時間: 10時～12時 対象: 市在住・在勤・在学の成人20人

締切: 1月15日(水)必着



「二名地域で出会った素敵な人、もの、場所を、少しずつ紹介していきます。」

「じゃ、食べらねるんですか?。」

インターホンの向こうでザクろを指差す二名中学生が4人。そんな突然の来訪が「とても可愛くて嬉しくて」。その話するのは、長谷川太さん・友紀子さん(夫妻です)(二名

二丁目)。子どもも友達を招いて何気なく英語を教え始めたので、子どもたちの成長を目にするのが楽しみです。夫婦で会社勤めを辞め、現在、住居兼英語教室の空き階を、まちライブラリーをはじめシェアスペースとして開放されています。

まちライブラリーとは、地域に住み、働く人たちが、「本」を通じてお互いを知り関係を創る活動。全国に740以上あり、奈良市に4ヶ所ある中のひとつです。

玄関前のおうち型本箱には、寄贈主からのメッセージカードを挟んだ本がスプリ。道行く人が自由に借りて帰り、カードに感想を書き足して返すのがお約束。本を通じて、見知らぬ人と文通しているような喜びの取ります。

「あんなに可愛い本箱なので、盗難を心配する声もあるようですが。」

「あるかもしれないですね。でも盗らねる心配より新しい出会いや繋がりが生まれる楽しみの方が大きいから。」と、友紀子さん。

地域発見! インタビュー fuyusharing

まちライブラリー



「100人絵本とカラフル市」にはおうち型本箱とともに出店します。ぜひ声をかけてくださいね。」
長谷川太さん(左)・友紀子さん(右)

まちライブラリーを始めてから、一度連絡が途絶えた友人との思わぬ再会や、「縁が舞いこむような」こと。公民館との繋がりが生まれたのも、実はこの本箱のお陰です。先日、家の点検で脚立に登っていた太さんを心配して、隣家の人が声をかけてくれたとのこと。

「二名は昔ながらの温かい近所付き合いが残る場所。お互いが良い距離感を保ちながら周囲の人を気にかけてくれているんです。」花が咲いた、ツクシが生えたと、近所の様子をきっかけに話が弾み、畑の野菜や手料理を買ったり。気持ちが良い合口が楽しいそうです。公民館の窓口に、おぶたりからいただいたザクろを飾りまじった。「まあ、懐かしい。昔はよく取ったものよね。」
「こちらでも、話に花が咲いています。」

こんな講座ありました

奈良市家庭教育サポートネットワーク事業
「いま何パーセント?」
心のエネルギー

9月21日(土)。地域の子育て課題を学び、取り組みを続ける有志グループ『まなぼつ会』と協力して開催しました。今回は、奈良教育大学子ども若者支援専門職養成研究所研究員の櫻井恵子先生のお話し、おしゃべり会でした。子の不登校に悩む保護者の方、支援者が立場を超えて和やかに話し合い、終了後も名残惜しそうに参加者の様子が印象的でした。



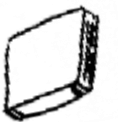
「ご飯と汁物、もう一品」

6~10月にかけて全4回開催しました。50代~80代の男性14人が参加。お米の炊き方、卵焼きといった基本を学び、しつかり出汁のきいた味噌汁や栄養バランスの良い副菜を作りました。「台所に立つ抵抗が少なくなりました」「家でも作っています」と、嬉しい感想をいただいています。この講座終了後にグループとして活動中です。お問い合わせください。



ぼちぼち本棚

お茶を飲みながら本を読むのが私にとって至福の時間です。マンガ・小説・ビジネス書・子育て本など毎月増えていく本棚の中から、新書や話題になったもの、市立図書館で予約が多いものを優先して貸し出します。予約200人超の本もありますよ。気軽に借りに来てください。スローペースでぼちぼち増える、ぼちぼち本棚です。



10月の貸出中

- 「読みたい」を書けばいい」
- 「ケーキの切れない非行少年たち」
- 「大家さんと僕」
- 「やまのいママ」
- 「10年後、君に仕事はあるのか」他

11月末の貸出スタート

- 「希望の糸(東野圭吾)」
- 「90歳。何がめでたい。(佐藤愛子)」
- 「1分で話せ」
- 「漫画 君たちはどう生きるのか」
- 「14歳からの政治入門(池上彰)」
- 「友達幻想」
- 「ヤット」「スット」「女旅(室井滋)」
- 「マンガで分かる」
- 「100ものがひまわり」

*貸出期間は2週間です
*予約はできません

